

校章



外側の円は海から昇る太陽を、「S」は相馬総合・相馬東・新地を表している。色彩は海の青と太陽の輝きを表している。

令和5年度 学校経営・運営ビジョン 福島県立相馬総合高等学校

新地校舎

〒979-2703 福島県相馬郡新地町小川字貝塚西 13 番地の1
TEL:0244(62)2009 FAX:0244(62)5021

本校舎

〒976-0014 福島県相馬市北飯渕字阿弥陀堂 200 番地
TEL:0244(36)6231 FAX:0244(36)6276

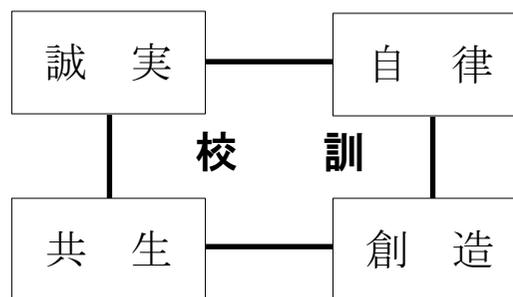
URL:<https://somasogo-h.fcs.ed.jp>

教育目標

- 自ら学び、自ら考え、判断し、取り組む人間の育成
- 思いやりの心を持ち、社会形成に参画する人間の育成
- 心身ともに健康で、新しい社会を共創する活力に満ちた人間の育成

新地校舎努力目標

- コミュニケーション力の育成
- 服装の端正化と責任ある行動
- 分かりやすい授業の展開
- 自分自身を点検・評価することの実践



2022年（令和4年）4月1日、「相馬東高等学校」と「新地高等学校」が統合し、新たに「相馬総合高等学校」が誕生しました。

両校はこれまで、同窓会の皆様をはじめ、地域の皆様、保護者の皆様から多くのご支援・ご協力をいただきながら、百余年の歴史を重ねてきました。

新地校舎としての教育活動は今年度で最後となり、令和6年3月には最後の卒業生を送り出します。

生徒の夢の実現に向けて一人ひとりに寄り添った指導に努めてまいりますので、今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

校長 中村 康伸

令和5年度の重点目標

豊かな心、健全な心の育成に努めるとともに、次の点を今年度の重点項目を掲げます

生徒一人一人に寄り添った指導を行います

学習習慣の確立

- 朝の演習を充実させ、学習習慣を身につけさせます。
- 習熟度別授業、TT授業を充実させ、きめ細かな指導・支援に努めます。

基本的な生活習慣の確立

- 「返事」「あいさつ」「後始末」「制服の正しい着こなし」「時間の厳守」の指導・支援を推進します。
- 望ましい情報機器の使い方を身につけさせます。

教育相談の充実

- 個人面談を有効に活用し、生徒理解に努めます。
- SC、SSWをはじめ、関係機関と連携し、教育相談を充実させます。

地域と連携した学びを展開します

地域に貢献できる人づくり・キャリア教育

- 地域の人材や企業等の講話を活用して、進路意識を高めます。
- 企業説明会や進路ガイダンスなどを充実させ、好ましい職業観を身につけさせます。

地域との交流・地域への発信

- ボランティア活動や地域行事へ参加をとおして、地域との交流を深めます。
- 新地町発行の広報誌をはじめ各種たよりをとおして、学校の教育活動状況を適宜発信します。
- ホームページを定期的に更新し、地域に学校の取り組みを発信します。

防災・復興教育を推進します

※「おもひの木」プロジェクトの推進

- 命の尊さを学ばせ、発達段階に応じた講話等の実施と震災の経験を語り継ぐ学習活動を展開し、記憶を風化させないための諸活動を展開します。
- 県内・県外の高校生との交流をとおして、地域のこれからの在り方について「考え」「行動」できる人材を育成します。

※「おもひの木」プロジェクト

東日本大震災により亡くなられた卒業生、在校生をはじめ、多くの方々を追悼するとともに、経験を風化させないための諸活動。